



湯之谷小学校だより

教育目標：一步前へ 自ら考え 力を合わせ やりぬく 令和5年6月20日

【学校 HP】 <https://uonuma-school.com/ed05/>

運動会開催！ ～ 声出し応援も解禁！ ～

5月20日（土）。運動会を実施しました。コロナウイルス対応が緩和されて初めての運動会となり、子どもたちが声を出しての応援を解禁したり、保護者の入場制限を設けなかったりと、久しぶりにコロナ以前の運動会に少し戻ったようでした。とは言うものの、昨年度の保護者アンケートの結果を受け、午前中のみでの設定でした。やや詰め込んだ印象はあったものの、午前中で収まるのであればこれもありかなと感じました。

肝心の結果の方は、2年続けての白組のダブル優勝（競技・応援）！涙にくれる赤組の子どもたちを見ながら、悔しさを味わうことも大事な経験だぞと、心の中からメッセージを送っていました。得点操作をしたのでは？などと囁く声が聞こえたような気もしましたが、あんなに頑張っている子どもたちの姿を見て、そんなことができるわけがありません。赤組にとっては厳しい結果ですが、このようになる可能性もあるのだと受け止めることも、大事な学びなのです。来年こそ！赤組の奮起に期待しましょう！



第1回学校運営協議会を行いました。

5月31日（水）。今年度1回目の学校運営協議会を行いました。学校運営協議会を設置した学校はコミュニティ・スクールと呼ばれます。昨年度から全市での取組となっていますが、湯之谷小・中学校区でも少しずつできることから始めてきました。この日は、小中学校の教育活動にボランティアとして参加いただける「サポーター」の皆さんからもお集まりいただき、趣旨や見通しについて説明させていただきました。コロナ対応が緩和された今後は、より一層地域とのかかわりを計画的・積極的にもち、「学校を核とした地域づくり」にもつながればと考えています。



学校田で田植え ～ 5年生：(有)サンライス様のご協力により ～

今年も5年生は米作りに取り組みます。プール脇の学校田で5月25日(木)、(有)サンライス魚沼様からご協力いただき、今年も田植えを行いました。実は、一番大変な草取りや水管理を子どもたちはしないのですが、できる限り「自分たちのお米」という意識を高めてかかわりながら、秋の収穫に向けてがんばってほしいと思います。



佐渡へ修学旅行に行ってきました ～ 6年生 ～

6月7日(水)8日(木)の2日間、6年生が佐渡へ修学旅行に行ってきました。ちょうど梅雨入り直前で、天候や波の高さを心配しましたが、大きなトラブルもなく、大いに楽しみながら全行程を進めることができました。6年生は昨年度、尾瀬の自然教室がコロナ禍により日帰りでの実施となったため、学年全体での宿泊学習は修学旅行が初となりました。きっと、素敵な思い出になったことと思います。



全校が一堂に会しての給食再開！ ～ ランチルームでの対面給食 ～

6月13日(火)から、およそ3年ぶりにランチルームでの全校会食を再開しました。コロナ禍以前は旧井口小時代と同様に全校が集まって給食を食べていましたが、ご存じの通り、コロナ以降は全校が集うどころか対面での食事も叶わず、ただひたすら食べることに徹する時間になっていました。全校が集っての給食は、やはりどの子も楽しそうです。「いただきます」後、しばらくの時間は食べることに集中するためおしゃべりを控えることは変わらないのですが、食の進みもよいようです。今後も、感染症の状況を見ながらの取組になりますが、できるだけランチルームでの全校給食を続けられればと願っています。



夏到来！水泳授業スタート！

6月14日(水)。学習参観を行ったこの日、全校一番乗りとして2年生が、今年度初の水泳授業を行いました。市内では民間のスイミングスクールがなくなり、公設のプールも少なくなり、学校のプール開放も休止となっている中、学校での水泳授業は泳力向上の貴重な機会となります。水が苦手だという子もいるはずですが、少しでも水に親しみ、泳力を向上できるよう指導していきます。

